さきがけ・NIE・ワークシート
小学生版
2025年3月9日発行　第8号
問題A

年　組
名前

男鹿市の民家 車のエンジンルーム

挟まった野良猫 救出

「猫が挟まっている」。男鹿市船越の船木千尋さん(32)は昨年11月25日午後7時ごろ、自宅前に止めていた車のエンジンルームで身動きが取れなくなっている※野良猫の子猫を見つけた。

船木さんはすぐに119番。男鹿地区消防本部から隊員が駆け付け、救出作業に当たった。ジャッキを使って車体を持ち上げ、隊員が下に潜り込んで猫を助け出した。

猫は茶や白のきれいな毛並みで、しま模様が特徴。船木さんは猫をどうするべきか悩んだが、「どこにも行くところがないはず。家で最後まで育ててあげたい」と決意し、ワクチン接種をして飼うことにした。

「生まれて数カ月ぐらいだと思う。猫もだんだんくつろいで過ごしてくれるようになった。今は成長を見るのが楽しみ。何かの縁だと思い、責任を持って育てたい」と話す。

救出された猫。現在は飼い猫として暮らす

日本自動車連盟(JAF)は、気温が低いこの時期は猫が車に入り込む可能性があるとして、発見した場合に適切な対応を取るよう呼びかけている。

JAFによると、猫にとってエンジンルームは暗くて安心でき、寒さをしのげる場所。冬に限らず、全国のJAFには「エンジンルームに猫が入り込んでしまった」という救援要請が入るという。

猫が侵入したままエンジンをかけると、猫がエンジンベルトに巻き込まれる場合があり危険。ベルトが切れるなど車の故障にもつながりかねないとしている。

事故を防ぐため、車に乗り込む前にボンネットを優しくたたくなどして猫が入り込んでいないか確認するといいという。

※【野良猫】飼い主のいない猫

秋田魁新報2025年1月11日付より。記事は手直ししています。

❶ 傍線部の「挟まっている」と同じ意味で使われている表現(13字)を探して書きましょう。

❷ 猫が救出された様子を具体的に記した段落を探し、最初の5字を書きましょう。

❸ この記事を新聞に載せることで、記者はどんなことを伝えようとしていますか。当てはまるものをすべて選び、番号を書きましょう。

① 特に気温が低い冬の時期には、猫がエンジンルームに入り込む可能性があり、発見した場合は、適切な対応を取るようにしてほしい。

② 猫が侵入したままエンジンをかけると故障の原因になるため、車を運転する際には、ボンネットを強くたたき、猫を追い出してから乗らなければならない。

③ 船木さんの決意に感動したので、野良猫を見つけたら家に連れて帰って、ペットとして飼うようにすること。

④ 消防隊員の方々は、親切で頼りになることから、困りごとがあった場合は、遠慮しないで迷わず119番に電話してほしい。

⑤ 船木さんと猫の縁のように、偶然の出会いやきっかけが、その後大切な関係になったり、特別な思いを抱くようになったりすることがある。

出題・監修：佐藤克己(元小学校長)